

4

父親のかかわりと母親の育児不安

さて、前章の育児不安と父親のかかわりとの間には関係があるだろうか。父親のかかわりと母親の育児不安について考えてみたい。

父親のかかわりの高さは母親の育児不安を減少させる（図3 - 9）

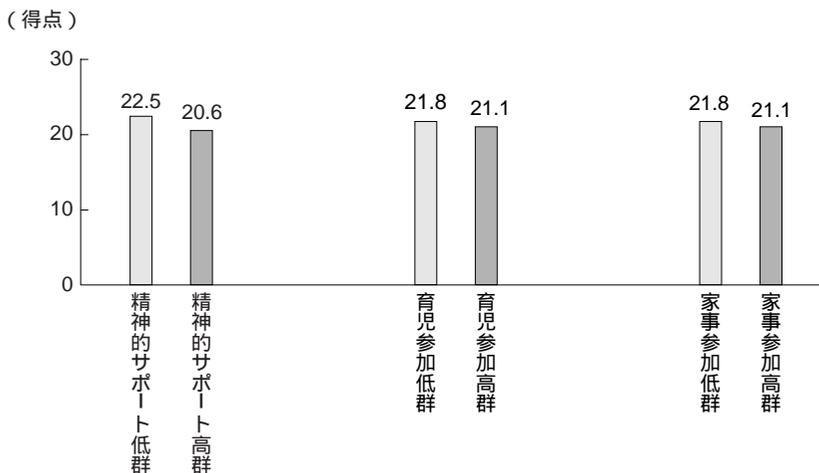
ここでは育児への肯定的な感情に関する5項目の得点を逆転させたものを、育児不安に関する5項目に加え、計10項目から広く育児不安として分析した。4段階評価からなるため合計は40点となり、得点の高さは育児不安の強さを示す。平均得点は21.4点だった。

精神的サポート、育児参加、家事参加の各領域について現在のかかわりが高い群と低い群に分け、その2群について育児不安得点を比較したのが図3 - 9である。

これを見ると、精神的サポート、育児参加、家事参加、いずれにおいても父親のかかわりが高い群の方が、母親の育児不安得点は低くなっており、統計的にも有意な差が見られた。特に精神的サポートではその差は大きいことがうかがえる。また子どもとは直接関係しない家事参加というかかわりでも、母親の育児不安の程度に違いが示されている。

これらのことから、父親のかかわりは子どもにとってのみならず、乳幼児を持つ母親にとっても意味があり、実際の行動面でのサポートと同時に、精神面でのサポートも重要であること、また行動面についても子どものかかわりだけではなく、家事参加など家庭全般のかかわりも意味があるということが言えるだろう。

図3 - 9 父親のかかわりと育児不安との関係（全体）



(回答数3121人)